

ペットオーナーのスマホ利用実態は！？

「スマホでペットの写真・動画撮影をしている」犬オーナー49.5%・猫オーナー60.3%

スマホであつたらいいなと思うアプリ「**ペットの気持ちや言葉がわかる**」

～ペットオーナーのスマートフォン利用実態調査～

T & D保険グループのペット&ファミリー少額短期保険株式会社（東京都文京区、代表取締役社長：仲尾 孝）は、ペットを飼っている20歳以上の男女1,000人を対象に、『ペットオーナーのスマートフォン利用実態調査』（インターネット調査）を実施しました。

調査概要

- 調査対象：全国の20歳以上の男女（犬もしくは猫を飼っている方）
- 有効回答数：1,000サンプル（男性・537サンプル、女性・463サンプル）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査期間：2015年2月27日(金)～2015年3月2日(月)

調査背景

スマートフォンが普及したことにより、様々なアプリを使用している方も多いと思います。ペット専用のアプリも増え、ペットオーナーも利用しているのではないのでしょうか。そこで、犬、猫のペットオーナーに対し、「ペットオーナーのスマートフォン利用実態調査」を行いました。

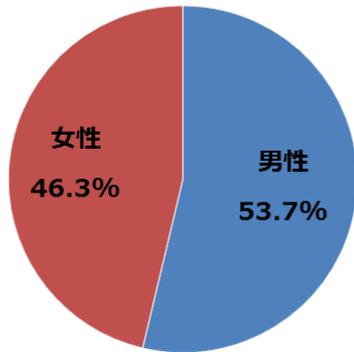
調査結果サマリー

- スマートフォンを利用して、ペットに対して行っている事は「写真・動画の撮影」が最も多く全体で54.3%、犬オーナー49.5%、猫オーナー60.3%が行っていると回答。他項目も猫オーナーの回答が多く、スマートフォンを上手に活用しているようだ。
- ペットのどのような写真を撮影するかという質問では、犬オーナーは「顔のアップ」が最も多く27.0%、猫オーナーは「遊んでいるところ」が最も多く29.4%となった。猫オーナーは「寝顔」が27.5%と第2位。なかなかじっとしていない猫は「遊んでいるところ」や「寝顔」がシャッターチャンスとなっているようだ。
- スマートフォンでペットの写真・動画を撮っていると回答した方の41.8%が「愛犬/愛猫の写真」を待ち受けにしていると回答。待ち受け画面でいつも一緒というオーナーが多いことがうかがえる。
- ペットの体調管理をスマートフォンで行っているオーナーは20.5%。そのうち約4割の方が体調管理アプリを活用しており、効果のあった利用法をお聞きしたところ、「食事の記録・管理」が85.5%とトップに。
- ペット関連で「あつたらいいな」と思うスマートフォンの機能やアプリを質問したところ、ジャンル別では「健康管理」「ペットの気持ちや言葉がわかる」との回答が多く集まった。「ペットの体調が知りたい」「ペットと話がしたい」などオーナーのペットに対する愛情が伝わってくる結果となった。

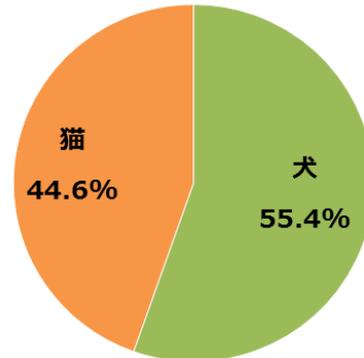
NewsRelease

調査結果概要

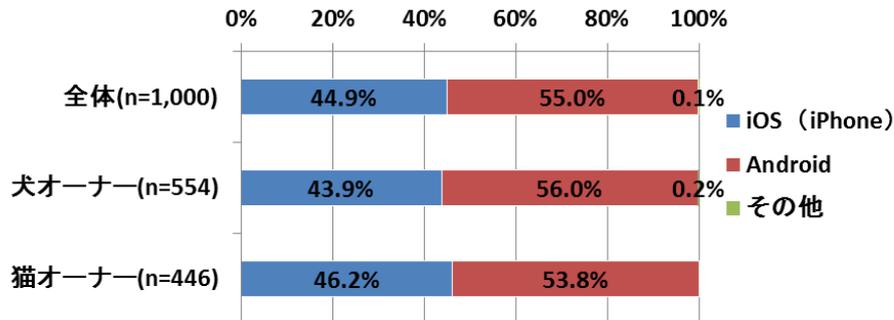
■ ペットオーナーの性別



■ ペットの種類

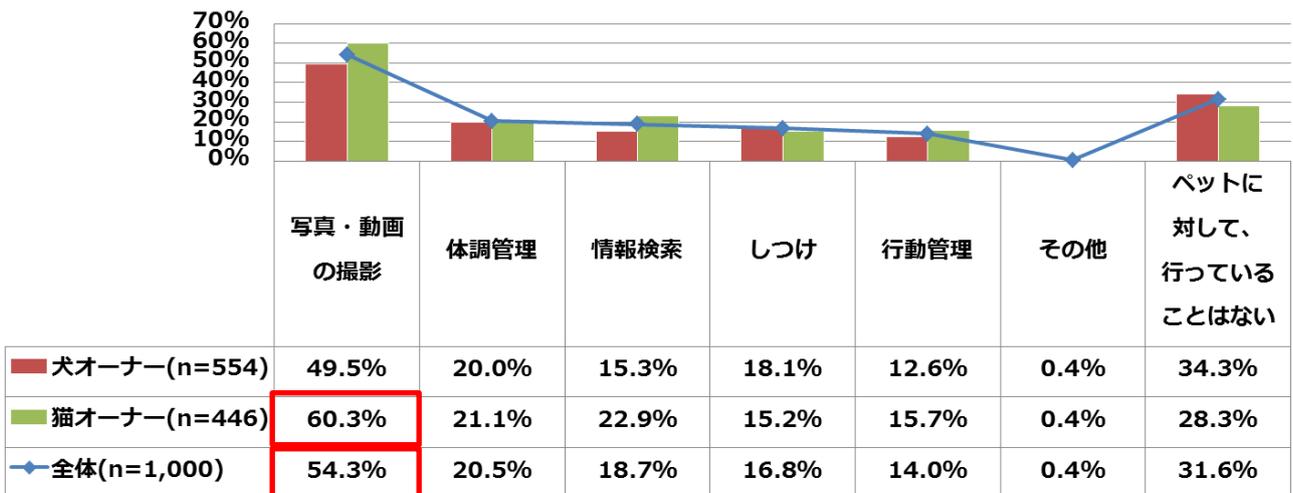


■ あなたが使用しているスマートフォンの OS についてお答えください。
 スマートフォンを複数台所有している方はメインで使用しているものについてお答えください。(単数回答) n=1,000



所有しているスマートフォンの OS は犬オーナー、猫オーナー共に「iOS (iPhone)」、「Android」が約半数ずつという結果となりました。

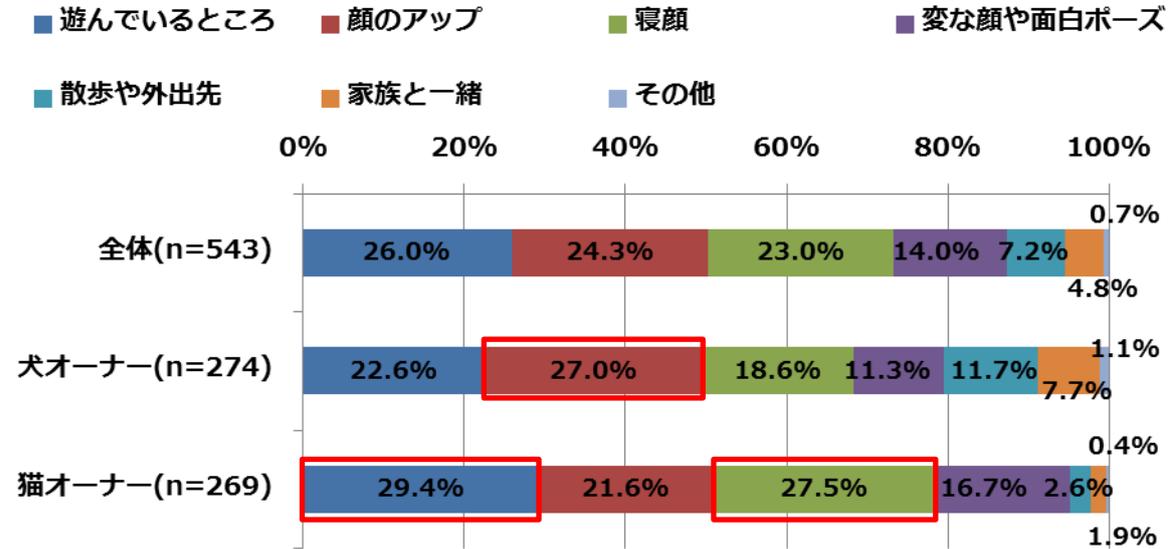
■ あなたがスマートフォンを使用してペットに対して行っている事をお答えください。
 (複数回答) n=1,000



ペットオーナーがスマートフォンを使用して、ペットに対して行っている事は「写真・動画の撮影」が最も多く 54.3%、とくに猫オーナーは 60.3%が行っていると回答しています。他項目も猫オーナーの回答が多く、スマートフォンを上手に活用しているようです。

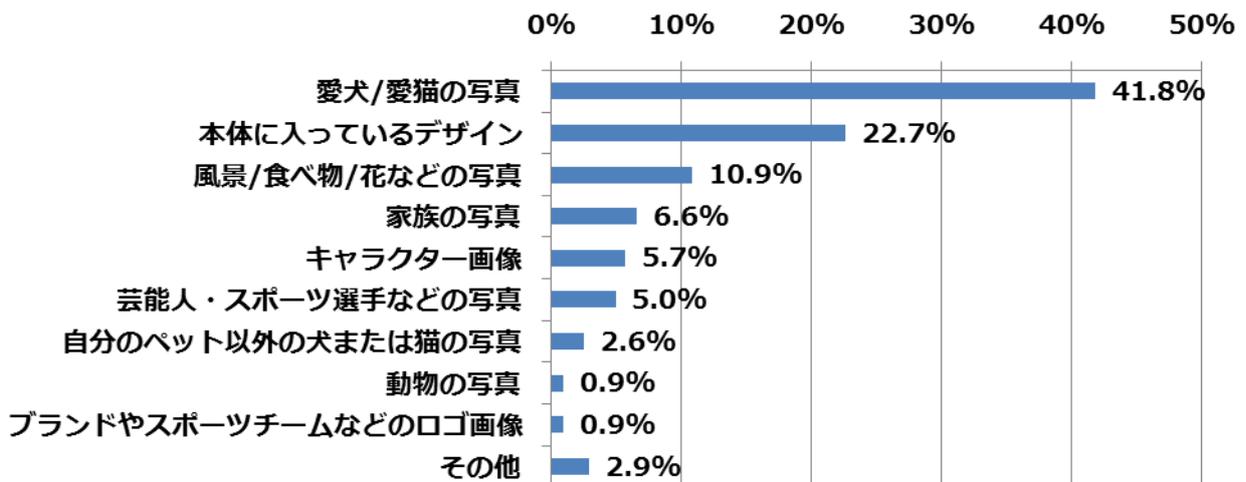
NewsRelease

■スマートフォンを使用してペットの写真・動画を撮っている方にお聞きします。ペットのどんな写真を撮影するのが最も好きですか？（単数回答）n=543



ペットのどのような写真を撮影するかという質問では、犬オーナーは「顔のアップ」が最も多く27.0%、猫オーナーは「遊んでいるところ」が最も多く29.4%となりました。猫オーナーは「寝顔」が27.5%と第2位となっています。なかなかじっとしていない猫は「顔のアップ」よりも、「遊んでいるところ」や「寝顔」がシャッターチャンスに選ばれることが多いようです。

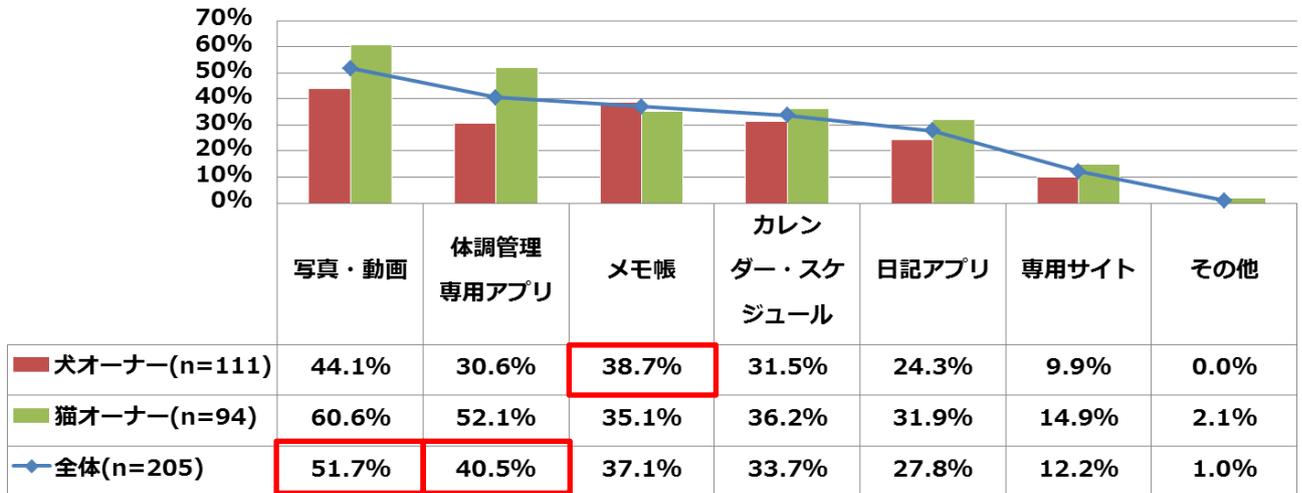
■スマートフォンを使用してペットの写真・動画を撮っている方にお聞きします。あなたのスマートフォンの現在の待ち受け画面についてお答えください。（単数回答）n=543



スマートフォンでペットの写真・動画を撮っていると回答した方に対し、スマートフォンの待ち受けをお聞きしたところ、「愛犬/愛猫の写真」を待ち受けにしていると回答した方は41.8%と最も多い回答となりました。愛犬/愛猫を待ち受けにし、いつでも一緒というオーナーが多いことがうかがえます。

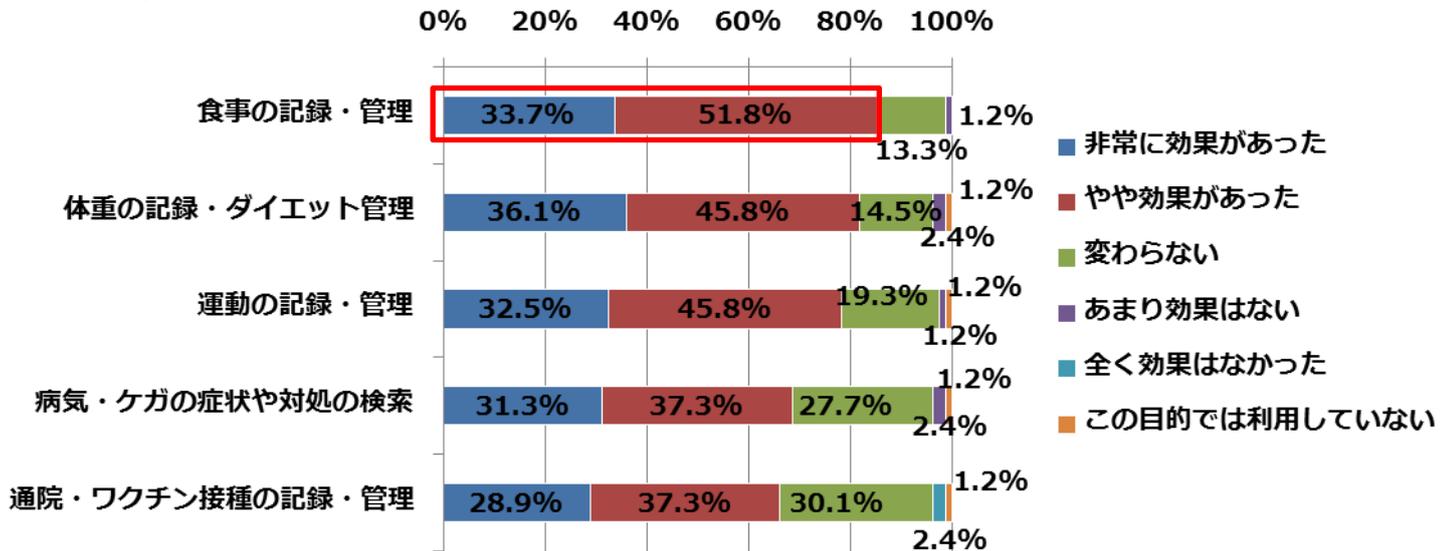
NewsRelease

■あなたがスマートフォンでペットの体調管理を行っている方法をお答えください。(複数回答) n=205



スマートフォンでペットの体調管理を行っていると回答した 205 名に対し、その方法をお聞きしたところ、最も多い回答は、全体で「写真・動画」51.7%となりました。また、「体調管理アプリ」も 40.5%と約 4 割の方が利用しています。一方、多くの項目で、犬オーナーより猫オーナーの回答が多いものの、「メモ帳」のみ犬オーナーが多く回答しています。手軽に気になったことを入力できる「メモ帳」は散歩時など愛犬と共に行動する際に利用しやすいのかもしれませんが。

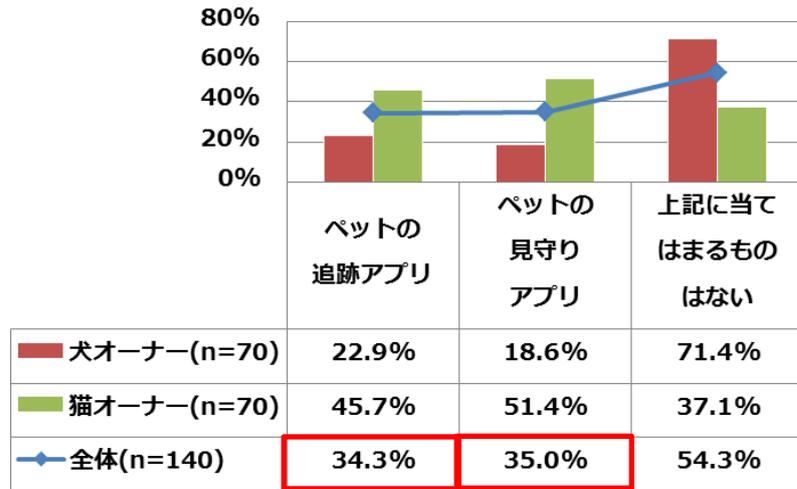
■あなたがペットに対して体調管理アプリを利用した時の効果をお答えください。(単数回答) n=83



前問で「体調管理専用アプリ」を使用していると回答した方にアプリを使用した効果をお聞きしました。「非常に効果があった」と「やや効果があった」と回答した方が最も多い項目は「食事の記録・管理」となり、合計で 85.5%の方が回答しています。その他、すべての項目で効果があったと回答した方の割合が半数を超えており、スマートフォンで手軽に記録・管理を行うことで、ペットの体調管理を充実させていることがうかがえます。

NewsRelease

■スマートフォンを使用してペットの行動管理をしている方にお聞きします。あなたがスマートフォンで（または他の端末と連携して）利用したことのあるアプリをお答えください。（複数回答） n=140



スマートフォンでペットの行動管理をしていると回答した 140 名に対し、スマートフォンで（または他の端末と連携して）利用したことのあるアプリをお聞きしたところ、「ペットの追跡アプリ」が 34.3%、「ペットの見守りアプリ」が 35.0%となりました。「ペットの追跡アプリ」、「ペットの見守りアプリ」ともに犬オーナーよりも猫オーナーが多く回答しています。高い場所や狭い場所に入りたがる猫の習性から、追跡や見守りといったアプリを必要としているオーナーが多いのかもしれませんが。

【世帯別】

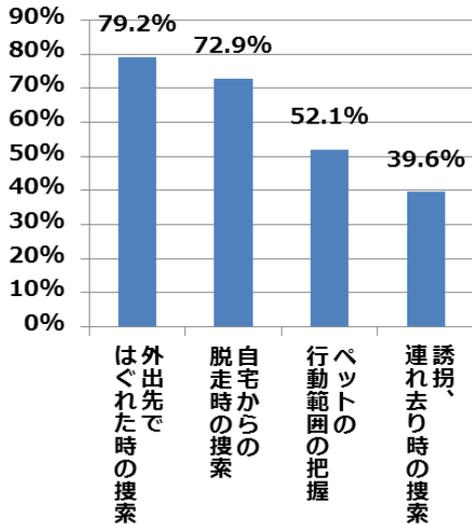


上記の設問を、世帯別で比較をすると、「本人のみ（一人暮らし）」の方が全体の構成比 9.6%と比べ 1.8 p t 高い 11.4%の構成比となり、ペットの留守番時の行動管理としてスマートフォンを活用していることがうかがえます。また、意外にも、「親と夫婦と子供のいる世帯」の方が全体の構成比 10.2%に対し 3.4 p t 高い 13.6%の構成比となっています。家族が多い分、仕事と育児や家事との両立のため、スマートフォンでペットの行動管理を行うことで負担を軽減させていることが推測されます。

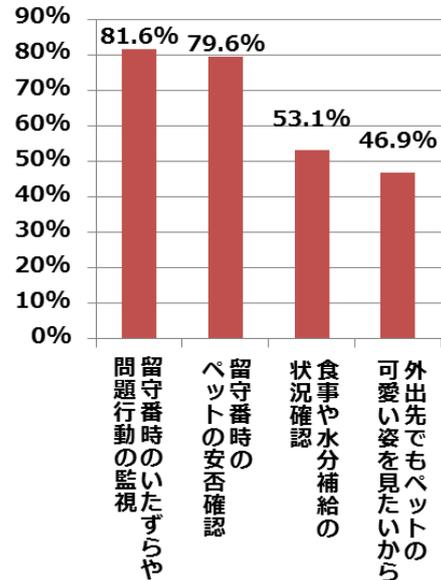
NewsRelease

■ペットの追跡アプリ・見守りアプリを利用したことのある方にお聞きします。あなたがアプリを利用している（またはしていた）目的をお答えください。（複数回答）

■ペットの追跡アプリ/n=49

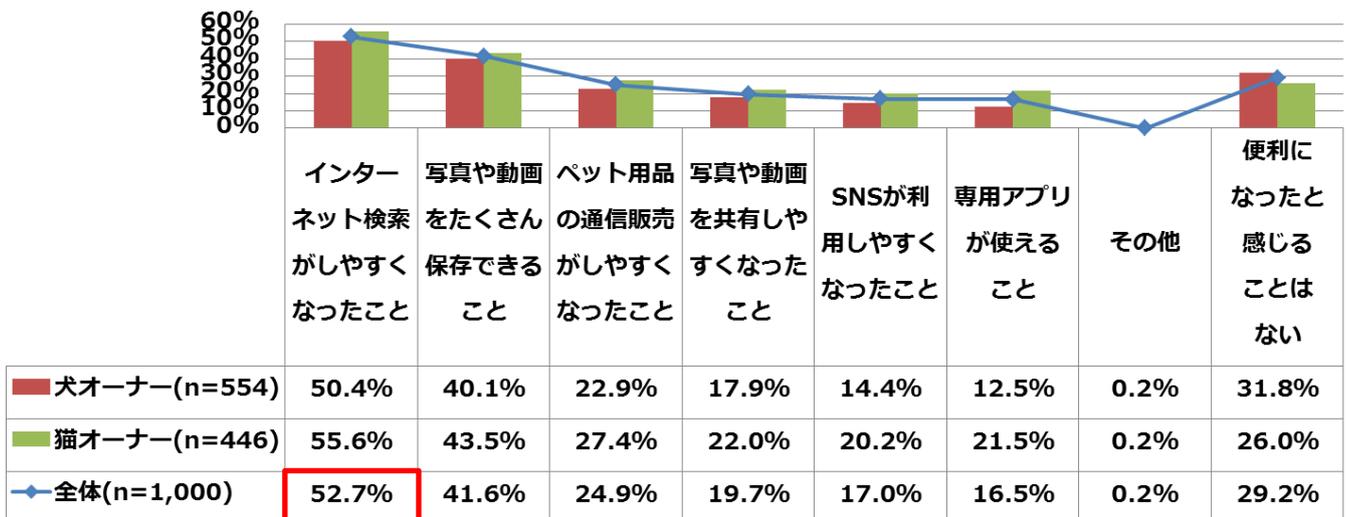


■ペットの見守りアプリ/n=48



ペットの追跡アプリ・見守りアプリを利用したことのある方に、利用している（またはしていた）目的をお聞きしたところ、「追跡アプリ」は「外出先ではぐれた時の検索」79.2%、「見守りアプリ」は「留守番時のいたずらや問題行動の監視」81.6%が最も多い理由となりました。

■あなたがスマートフォンを利用して、ペットに関して便利になったと感じることをお答えください。（複数回答） n=1,000



スマートフォンを利用して、ペットに関して便利になったと感じる事をお聞きしたところ、全体では「インターネット検索がしやすくなったこと」52.7%が最も多い回答となりました。ペット別で比較すると猫オーナーが全ての項目で犬オーナーを超える結果となっています。

NewsRelease

- ペットとの暮らしにおいて、スマートフォンの便利な活用の仕方があればお答えください。(自由回答) n=1,000

全体		票数
第1位	写真・動画	80
第2位	健康管理	31
第3位	行動管理	25
第4位	検索	23
第5位	SNS	10

【写真・動画】

●シャッター音を鳥のさえずりにさしていると、カメラ目線で 写真が撮れる。
(猫オーナー・20代女性)

●毎年誕生日に写真を撮って、変化を感じる事が出来る。(犬オーナー・30代男性)

●動画を家族と共有できる。(猫オーナー・50代男性)

【健康管理】

●スケジュールアプリにフィラリアやフロントラインをつける日を記録し、忘れないよう設定しています。(犬オーナー・40代女性)

●今診察してくれる病院を瞬時に検索できる。(猫オーナー・50代女性)

ペットとの暮らしにおいて、スマートフォンの便利な活用方法をお聞きしたところ、「写真・動画」のジャンルを中心に様々な意見が挙げられました。

- ペット関連で「あったらいいな」と思うスマートフォンの機能やアプリをお答えください。(自由回答) n=1,000

全体		票数
第1位	健康管理	81
第2位	気持ち/言葉 がわかる	68
第3位	行動管理	46
第3位	写真・動画	46
第5位	食事管理	17

NewsRelease

【健康管理】

●調子が悪そうなときの症状から疑いのある病気を調べられる機能。(猫オーナー・30代女性)

●鳴き声で体調がわかるアプリ。(猫オーナー・40代男性)

【気持ち/言葉がわかる】

●ペットにかざすと話してくれるようになるアプリ。(犬オーナー・50代女性)

●鳴き声でどのようなことを訴えているかわかるアプリ。(犬オーナー・30代男性)

【行動管理】

●自分がいない間、家でのペットの行動を見ることができる。(猫オーナー・40代女性)

●首輪ではないもので、GPSで万が一迷子になっても居場所が分かるアプリ。
(猫オーナー・20代男性)

【写真・動画】

●撮影すれば、それがそのままアルバムに収納され、愛犬アルバムが作成される事。
日付別、撮影場所別、寝顔だけ、動きだけ、お座りだけ、動画だけ等々、後でボタンひとつで
検索がし易くなる機能があるともっとウレシイ！(犬オーナー・60代男性)

●ペットが動いてもぶれずに撮影できるアプリ(猫オーナー・30代女性)

【その他】

●猫にあうデコレーションができたり、自分の猫をデフォルメしたりしてくれる。
(猫オーナー・20代男性)

●飼っているペットの動画をトップ画面にしたい、そして鳴き声を入れたい。
(猫オーナー・60代女性)

●目線写真が撮れるように、気を引く音を出せる。(犬オーナー・40代女性)

ペット関連で「あったらいいな」と思うスマートフォンの機能やアプリをお聞きしたところ様々な意見が集まりました。ジャンル別では「健康管理」「ペットの気持ちや言葉がわかる」と回答が多く、「ペットの体調が知りたい」「ペットと話がしたい」などオーナーのペットに対する愛情が伝わってくる結果となりました。

本調査結果に関するお問い合わせ先

ペット&ファミリー少額短期保険株式会社 経営企画部 佐藤

電話：03-5844-1120

URL：<http://www.petfamilyins.co.jp/>